

令和6年度 事業報告

【重点事業】

- 1 地域における看護職の定着・確保の推進
- 2 質の高い看護の提供体制の構築・推進
- 3 全世代の健康を支える看護提供体制の構築・推進
- 4 地域における健康危機管理体制の強化
- 5 組織基盤の強化

●事業計画は、定款第4条の7つの事業に沿って掲載

- I 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業
- II 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による、看護師等の人材確保・定着に関する事業
- III 訪問看護の推進に関する事業
- IV 県民の健康・福祉の増進に関する事業
- V 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業
- VI 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業
- VII その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

I 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業

重点事業:強調、新規事業:太ゴシック

【目的】県民に安全で安心な看護サービスを提供するため、職能団体の責任において、専門職としての生涯学習の機会を提供し看護職の資質の向上を図る。

事業計画	実 績																																																								
<p>1. 生涯学習支援 重点事業 2-1 114 研修</p> <p>【目標】看護専門職として社会のニーズや医療の進歩に対応できる知識・技術を高め、より質の高い看護実践能力を習得できるように支援する。</p>	<p>1. 生涯学習支援 (114 研修中 2 研修中止 + 追加 1 研修 合計 113 研修)</p> <p>別表 1 参照</p> <p>研修実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>定員 (名)</th> <th>受講者数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>元年度</td><td>8,016</td><td>6,600</td><td>82.3</td></tr> <tr><td>2 年度</td><td>2,526</td><td>1,204</td><td>47.7</td></tr> <tr><td>3 年度</td><td>10,625</td><td>3,633</td><td>34.2</td></tr> <tr><td>4 年度</td><td>10,435</td><td>4,564</td><td>43.7</td></tr> <tr><td>5 年度</td><td>8,855</td><td>4,966</td><td>56.1</td></tr> <tr><td>6 年度</td><td>8,457</td><td>6,134</td><td>72.5</td></tr> </tbody> </table> <p>研修方法の実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>ライブ</th> <th>ライブ /対面</th> <th>オンデマンド /対面</th> <th>オンデマンド /ライブ</th> <th>対面</th> <th>ハイブリッド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4 年度</td><td>93</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td><td>13</td><td>—</td></tr> <tr><td>5 年度</td><td>70</td><td>5</td><td>6</td><td>1</td><td>29</td><td>—</td></tr> <tr><td>6 年度</td><td>42</td><td>8</td><td>15</td><td>1</td><td>40</td><td>7</td></tr> </tbody> </table>		定員 (名)	受講者数 (名)	受講率 (%)	元年度	8,016	6,600	82.3	2 年度	2,526	1,204	47.7	3 年度	10,625	3,633	34.2	4 年度	10,435	4,564	43.7	5 年度	8,855	4,966	56.1	6 年度	8,457	6,134	72.5		ライブ	ライブ /対面	オンデマンド /対面	オンデマンド /ライブ	対面	ハイブリッド	4 年度	93	5	1	1	13	—	5 年度	70	5	6	1	29	—	6 年度	42	8	15	1	40	7
	定員 (名)	受講者数 (名)	受講率 (%)																																																						
元年度	8,016	6,600	82.3																																																						
2 年度	2,526	1,204	47.7																																																						
3 年度	10,625	3,633	34.2																																																						
4 年度	10,435	4,564	43.7																																																						
5 年度	8,855	4,966	56.1																																																						
6 年度	8,457	6,134	72.5																																																						
	ライブ	ライブ /対面	オンデマンド /対面	オンデマンド /ライブ	対面	ハイブリッド																																																			
4 年度	93	5	1	1	13	—																																																			
5 年度	70	5	6	1	29	—																																																			
6 年度	42	8	15	1	40	7																																																			
<p>分類 1：質の高い看護の普及に向けた生涯学習のための研修 32 研修</p> <p>・安全と安心を守る感染症対策の基本</p>	<p>分類 1：質の高い看護の普及に向けた生涯学習のための研修 (32 研修中 31 研修終了・1 研修中止)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全と安心を守る感染症対策の基本</td> <td>100</td> <td>68</td> <td>62</td> <td>62.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">(ライブ)</td> <td>(50)</td> <td>(41)</td> <td>(38)</td> <td>(76.0)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">(対面)</td> <td>(50)</td> <td>(27)</td> <td>(24)</td> <td>(48.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>「安全と安心を守る感染症対策」アンケート n=58 (ライブ n=36 対面 n=22) 名 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大いに</th> <th>ある程度</th> <th>あまり</th> <th>全く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活用できる (ライブ)</td> <td>24 (66.7)</td> <td>11 (30.6)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">(対面)</td> <td>15 (68.2)</td> <td>7 (31.8)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>期待に沿っている(ライブ)</td> <td>20 (55.6)</td> <td>15 (41.7)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">(対面)</td> <td>15 (68.2)</td> <td>7 (31.8)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>アンケート 参加理由の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染委員になり、感染についてもう一度学びたかった。 ・院内の感染委員会に所属しており、上司に参加を提案されたため。 ・院内で ICT 担当をしていて、もっと感染管理について知識を深めたかった。 	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	安全と安心を守る感染症対策の基本	100	68	62	62.0	(ライブ)	(50)	(41)	(38)	(76.0)	(対面)	(50)	(27)	(24)	(48.0)	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く	活用できる (ライブ)	24 (66.7)	11 (30.6)	0	0	(対面)	15 (68.2)	7 (31.8)	0	0	期待に沿っている(ライブ)	20 (55.6)	15 (41.7)	0	0	(対面)	15 (68.2)	7 (31.8)	0	0											
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																																					
安全と安心を守る感染症対策の基本	100	68	62	62.0																																																					
(ライブ)	(50)	(41)	(38)	(76.0)																																																					
(対面)	(50)	(27)	(24)	(48.0)																																																					
アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く																																																					
活用できる (ライブ)	24 (66.7)	11 (30.6)	0	0																																																					
(対面)	15 (68.2)	7 (31.8)	0	0																																																					
期待に沿っている(ライブ)	20 (55.6)	15 (41.7)	0	0																																																					
(対面)	15 (68.2)	7 (31.8)	0	0																																																					

事業計画	実績																																																																																																																																																		
<p>・感染管理研修（基礎編 2 日・感染対策強化実践編 2 日）</p> <p>・AHA（アメリカ心臓協会）心肺蘇生法トレーニング BLS（一次救命処置） HeartCode BLS コース</p> <p>・AHA（アメリカ心臓協会）心肺蘇生法トレーニング ACLS（二次救命処置） HeartCode ACLS コース・プロバイダーコース</p> <p>・看護師の特定行為研修制度と研修修了者の実践 他</p> <p>分類 2：ラダーと連動した生涯学習のための研修 64 研修</p> <p>(1) ニーズをとらえる力</p> <p>・フィジカルアセスメント研修</p>	<p>・感染対策リンクナースのため、役立てたいと思ったため。</p> <table border="1" data-bbox="949 281 1911 415"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染管理研修</td> <td>50</td> <td>68</td> <td>51</td> <td>102.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「感染管理研修」(基礎編)アンケート n=35 名 (%)</p> <table border="1" data-bbox="949 504 1911 647"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大いに</th> <th>ある程度</th> <th>あまり</th> <th>全く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活用できる</td> <td>26 (74.3)</td> <td>8 (22.9)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>期待に沿っている</td> <td>22 (62.9)</td> <td>12 (34.3)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「感染管理研修」(実践編) アンケート n=36 名 (%)</p> <table border="1" data-bbox="949 736 1911 878"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大いに</th> <th>ある程度</th> <th>あまり</th> <th>全く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活用できる</td> <td>16 (44.4)</td> <td>14 (26.4)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>期待に沿っている</td> <td>16 (44.4)</td> <td>19 (52.7)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>アンケート 研修の感想・意見の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークや演習があり、わかりやすかった。他の病院の課題や活動報告がとても参考になった。 ・他施設の状況や実践した結果、周知する方法など勉強になった。 ・他の施設の課題や取り組みから、自施設へ持ち帰ることができたこと、他のグループへのアドバイスが共有できてよかった。 ・すぐに実践できる内容でアクティブラーニング形式で楽しく学べた。 <table border="1" data-bbox="949 1231 1911 1973"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>66.7</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td><td>80.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>15</td><td>3</td><td>3</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>5</td><td>5</td><td>41.7</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>2</td><td>2</td><td>16.7</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース</td><td>15</td><td>14</td><td>14</td><td>93.3</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース</td><td>15</td><td>2</td><td>0</td><td>中止</td></tr> <tr><td>AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS プロバイダーコース</td><td>15</td><td>2</td><td>2</td><td>13.3</td></tr> </tbody> </table> <p>分類 2：ラダーと連動した生涯学習のための研修 (64 研修中 63 研修終了・1 研修中止)</p> <p>(1) ニーズをとらえる力 (5 研修中 5 研修終了)</p> <table border="1" data-bbox="949 2151 1911 2567"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名) (R5)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (循環・意識障害)</td> <td>100</td> <td>87</td> <td>84 (84)</td> <td>84.0</td> </tr> <tr> <td>フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (呼吸・腹部症状)</td> <td>100</td> <td>92</td> <td>83 (79)</td> <td>83.0</td> </tr> <tr> <td>フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (骨筋・神経)</td> <td>100</td> <td>34</td> <td>34 (58)</td> <td>34.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「ハイブリッド研修 受講数内訳」</p> <table border="1" data-bbox="949 2597 1911 2745"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>ライブ</th> <th>対面</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィジカルアセスメント (循環・意識障害)</td> <td>63</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>フィジカルアセスメント (呼吸・腹部症状)</td> <td>60</td> <td>23</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>フィジカルアセスメント (骨筋・神経)</td> <td>25</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	感染管理研修	50	68	51	102.0	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く	活用できる	26 (74.3)	8 (22.9)	0	0	期待に沿っている	22 (62.9)	12 (34.3)	0	0	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く	活用できる	16 (44.4)	14 (26.4)	0	0	期待に沿っている	16 (44.4)	19 (52.7)	0	0	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	15	15	100.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	10	10	66.7	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	12	12	80.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	3	3	20.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	5	5	41.7	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	2	2	16.7	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0	AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース	15	14	14	93.3	AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース	15	2	0	中止	AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS プロバイダーコース	15	2	2	13.3	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名) (R5)	受講率 (%)	フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (循環・意識障害)	100	87	84 (84)	84.0	フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (呼吸・腹部症状)	100	92	83 (79)	83.0	フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (骨筋・神経)	100	34	34 (58)	34.0	研修名	ライブ	対面	受講率 (%)	フィジカルアセスメント (循環・意識障害)	63	21	21	フィジカルアセスメント (呼吸・腹部症状)	60	23	23	フィジカルアセスメント (骨筋・神経)	25	9	9
	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																																																																																																																														
	感染管理研修	50	68	51	102.0																																																																																																																																														
	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く																																																																																																																																														
	活用できる	26 (74.3)	8 (22.9)	0	0																																																																																																																																														
	期待に沿っている	22 (62.9)	12 (34.3)	0	0																																																																																																																																														
	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く																																																																																																																																														
	活用できる	16 (44.4)	14 (26.4)	0	0																																																																																																																																														
	期待に沿っている	16 (44.4)	19 (52.7)	0	0																																																																																																																																														
	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																																																																																																																														
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	15	15	100.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	10	10	66.7																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	12	12	80.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	15	3	3	20.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	5	5	41.7																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	2	2	16.7																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング BLS コース	12	12	12	100.0																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース	15	14	14	93.3																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS コース	15	2	0	中止																																																																																																																																															
AHA 心肺蘇生法トレーニング ACLS プロバイダーコース	15	2	2	13.3																																																																																																																																															
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名) (R5)	受講率 (%)																																																																																																																																															
フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (循環・意識障害)	100	87	84 (84)	84.0																																																																																																																																															
フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (呼吸・腹部症状)	100	92	83 (79)	83.0																																																																																																																																															
フィジカルアセスメントの基本を学ぼう) (骨筋・神経)	100	34	34 (58)	34.0																																																																																																																																															
研修名	ライブ	対面	受講率 (%)																																																																																																																																																
フィジカルアセスメント (循環・意識障害)	63	21	21																																																																																																																																																
フィジカルアセスメント (呼吸・腹部症状)	60	23	23																																																																																																																																																
フィジカルアセスメント (骨筋・神経)	25	9	9																																																																																																																																																

事業計画	実績																																								
(4) 意思決定を支える力	(4) 意思決定を支える力 (3 研修 3 研修終了)																																								
(5) 看護共通	(5) 看護共通 (40 研修中 39 研修終了 1 研修中止)																																								
<ul style="list-style-type: none"> フレッシュセミナー (春・秋) レポートや小論文の記述力を高めるために 2 年目看護師として自己の成長をみつめて 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋)</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>117</td> <td>97.5</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)</td> <td>200</td> <td>161</td> <td>157</td> <td>78.9</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋)</td> <td>120</td> <td>130</td> <td>116</td> <td>96.7</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)</td> <td>200</td> <td>130</td> <td>128</td> <td>64.0</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋)</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋)</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>119</td> <td>99.2</td> </tr> <tr> <td>フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)</td> <td>200</td> <td>127</td> <td>127</td> <td>63.5</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	117	97.5	フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	161	157	78.9	フレッシュセミナー (春) (秋)	120	130	116	96.7	フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	130	128	64.0	フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	120	100.0	フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	119	99.2	フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	127	127	63.5
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																					
フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	117	97.5																																					
フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	161	157	78.9																																					
フレッシュセミナー (春) (秋)	120	130	116	96.7																																					
フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	130	128	64.0																																					
フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	120	100.0																																					
フレッシュセミナー (春) (秋)	120	120	119	99.2																																					
フレッシュセミナー (春) (秋) (ライブ)	200	127	127	63.5																																					
他	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レポートや小論文の記述力を高めるために</td> <td>50</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>46.0</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	レポートや小論文の記述力を高めるために	50	23	23	46.0																														
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																					
レポートや小論文の記述力を高めるために	50	23	23	46.0																																					
	<p>レポートや小論文の記述力を高めるためにアンケート n=16 名 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大いに</th> <th>ある程度</th> <th>あまり</th> <th>全く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活用できる</td> <td>9 (56.0)</td> <td>6 (37.0)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>期待に沿っている</td> <td>12 (75.0)</td> <td>2 (18.0)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く	活用できる	9 (56.0)	6 (37.0)	0	0	期待に沿っている	12 (75.0)	2 (18.0)	0	0																									
アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く																																					
活用できる	9 (56.0)	6 (37.0)	0	0																																					
期待に沿っている	12 (75.0)	2 (18.0)	0	0																																					
	<p>アンケート 研修の感想・意見の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が具体的で今後にとっても活かせる内容でした。 ・ルールを理解しても、実際にレポート作成時はとても難しかったですが、ご指導いただき、もっと練習して上手になりたいと思います。ありがとうございました。 ・頭を使い考える研修で、受け身ではなくアウトプットが多く、受講していて楽しかった。 																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>研修 方法</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>120</td> <td>対面</td> <td>113</td> <td>94.2</td> </tr> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>120</td> <td>対面</td> <td>79</td> <td>65.8</td> </tr> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>200</td> <td>ライブ</td> <td>59</td> <td>29.5</td> </tr> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>120</td> <td>対面</td> <td>77</td> <td>64.2</td> </tr> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>120</td> <td>対面</td> <td>62</td> <td>51.7</td> </tr> <tr> <td>2 年目看護師として自己の成長をみつめて</td> <td>200</td> <td>ライブ</td> <td>65</td> <td>32.5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>880</td> <td></td> <td>455</td> <td>51.7</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	定員 (名)	研修 方法	受講数 (名)	受講率 (%)	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	113	94.2	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	79	65.8	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	200	ライブ	59	29.5	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	77	64.2	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	62	51.7	2 年目看護師として自己の成長をみつめて	200	ライブ	65	32.5	合計	880		455	51.7
研修名	定員 (名)	研修 方法	受講数 (名)	受講率 (%)																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	113	94.2																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	79	65.8																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	200	ライブ	59	29.5																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	77	64.2																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	120	対面	62	51.7																																					
2 年目看護師として自己の成長をみつめて	200	ライブ	65	32.5																																					
合計	880		455	51.7																																					
	<p>「2 年目看護師としての自己の成長をみつめて」アンケート 研修についての感想の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークを通して、自分にはない意見や考え方を知ることができた。 ・他の病院で働く同じ 2 年目の看護師と、グループワークを通して貴重な意見の交換ができてよかった。 																																								
<p>分類 3: 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修 5 研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人を育てる臨地実習 ・実地指導者研修 ・教育担当者研修 	<p>分類 3: 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修 (5 研修中 5 研修終了)</p> <p>別表 1 参照</p>																																								
<p>分類 4: 看護管理者を対象とした研修 8 研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護管理者ビギナー研修修了者フォローアップ ・育休・介護休暇等取得者の復職を支援するための研修 	<p>分類 4: 看護管理者を対象とした研修 (8 研修中 8 研修終了)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護管理者ビギナー研修修了者フォローアップ</td> <td>30</td> <td>51</td> <td>44</td> <td>146.7</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	看護管理者ビギナー研修修了者フォローアップ	30	51	44	146.7																														
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)																																					
看護管理者ビギナー研修修了者フォローアップ	30	51	44	146.7																																					

事業計画	実績													
<p>分類 5：資格認定教育 5 研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護師養成講習会 ・喀痰吸引指導者養成講習会 ・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル 2 回 ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 他 <p>2. 千葉県看護研究学会 重点事業 2-2</p> <p>1) 第 42 回千葉県看護研究学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和 6 年 11 月 1 日 (金) ・場 所 TKP 東京ベイ幕張ホール 	「看護管理者ビギナー研修修了者フォローアップ」アンケート n=34 名 (%)													
	アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く									
	活用できる	24 (70.6)	9 (26.5)	1(2.9)	0									
	期待に沿っている	22 (64.7)	11 (32.4)	1(2.9)	0									
	アンケート 研修についての感想の記述													
	・組織としての自身のあり方、師長との協働、より良いチーム作りについて、今後活かしていきたいと思います。													
	・日々の忙しさに忘れていた軸に戻ることができた。													
	・同じ立場の方や違う施設のいろいろな視点等が学べて今後に生かせる内容でした。改めて「リーダーとは」「管理とは」を学べる内容でした。													
	アンケート 研修についての感想の記述													
	<table border="1" data-bbox="949 685 1913 869"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>定員 (名)</th> <th>応募数 (名)</th> <th>受講数 (名)</th> <th>受講率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育休・介護休暇等取得者の復職を支援するための研修</td> <td>50</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>28.0</td> </tr> </tbody> </table>					研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)	育休・介護休暇等取得者の復職を支援するための研修	50	16	14
研修名	定員 (名)	応募数 (名)	受講数 (名)	受講率 (%)										
育休・介護休暇等取得者の復職を支援するための研修	50	16	14	28.0										
「育休・介護休暇等取得者の復職を支援するための研修」アンケート n=10 名 (%)														
アンケート項目	大いに	ある程度	あまり	全く										
活用できる	3 (30.0)	7 (70.0)	0	0										
期待に沿っている	2 (20.0)	7 (70.0)	1(10.0)	0										
<期待に沿っていない理由>														
・男性の育児休業が主で看護休暇や女性の育児休暇からの復帰支援に関する内容を期待していた。														
アンケート 研修についての感想の記述														
分類 5：資格認定教育 (5 研修中 5 研修終了)														
別表 1 参照														
2. 千葉県看護研究学会														
1) 第 42 回千葉県看護研究学会														
開催日 令和 6 年 11 月 1 日 (金)														
場 所 TKP 東京ベイ幕張ホール														
特別講演「未来へつなぐ看護の力～看護の原点～」														
講師 ナイチンゲール看護研究所 金井 一薫氏														
演題数 35 題 (研究発表 17 題 実践報告 18 題) 23 施設から申込														
(R5 年度 研究発表 22 題 実践報告 13 題 20 施設から申込)														
交流集会 3 題														
研究支援 2 件														
参加者数 235 名														
アンケート 学会は有意義だったか n=107 名 (%)														
大変有意義だった	ある程度有意義だった	あまり有意義でなかった												
53 (49.5)	51 (47.7)	3(2.8)												
アンケート 特別講演について														
・看護師にとって非常に興味深く、重要な原点を考える時間になりました。														
・今後の看護師人生に新たな生きがいを見出せる内容でした。														
・学生の頃、就職したばかりの頃「看護とは何か」と考えていたことを思い出せた。														
アンケート 交流集会について														
・同じ問題を抱える方々の意見を聞くことができ良かった。														
・在宅ケアをしている人の交流の意義や今後の展望など大変興味深く聴講できた。														
・交流集会での学びや収穫が大きかった。														
アンケート 学会全体について														
・他施設の看護を知り、ベンチマークする機会となり、良い刺激になった。														
・この学会は経験年数が短い看護師が「看護師になって初めて外で発表する場」だと感じ、そのような場が必要だと感じた。														

事業計画	実績
<p>3. 認定看護師・専門看護師・認定看護管理者の活動推進 重点事業 2-3</p> <p>1) 認定看護師・専門看護師・認定看護管理者の活用</p> <p>(1) 講師等人材登録事業の運用</p> <p>(2) 生涯学習研修における担当講師</p> <p>4. 特定行為研修制度の普及 重点事業 2-4</p> <p>1) 特定行為研修制度に関する研修</p> <p>・看護師の特定行為研修制度と研修修了者の実践（生涯学習）</p> <p>5. 中小規模病院看護管理者の育成 重点事業 2-5</p> <p>【目的】臨床現場を離れて研修をうけにくい状況にある中小規模病院の看護管理者が、院内で期待される本来の役割を果たすため、看護管理能力の向上を目指し、知識等を習得し、地域に共通する課題の解決に向けた方向性を見出す。</p> <p>1) 中小規模病院看護管理者の研修・情報交換会</p> <p>6. 委員会の開催</p> <p>1) 教育委員会 6回</p> <p>2) 看護研究委員会 6回</p> <p>3) 看護研究倫理審査委員会 随時</p> <p>4) 認定看護管理者教育課程運営委員会 4回</p> <p>5) 千葉県看護教員養成講習会運営委員会 1回</p> <p>7. 医療安全対策の推進 重点事業 2-6</p> <p>【目的】医療関係者の医療安全対策に関する意識の向上と普及啓発を図り、医療安全管理者の育成とスキルアップの支援、関係機関との連携による医療安全対策ネットワーク構築を促進する。また、県内の医療機関へ医療安全の周知を行うと共に医療事故調査制度に関する情報を提供していくことで、県民に安全・安心な質の高い医療・看護を提供する。</p> <p>1) 医療・看護に関する相談支援、情報提供</p> <p>(1) 相談支援</p> <p>・医療事故報告者、施設等への相談支援</p> <p>・医療事故調査に関する外部委員等、支援者紹介</p> <p>(2) 情報提供</p> <p>・顧問弁護士による医療安全に係る情報提供「看護ちば」への記事掲載</p> <p>・ホームページ・機関誌等で最新情報の提供</p> <p>・看護職賠償責任保険制度の案内</p> <p>・「世界患者安全の日」9/17の啓発</p> <p>2) 医療安全の推進</p> <p>(1) 医療安全大会の開催</p> <p>・開催日 令和6年11月24日（日）</p>	<p>3. 認定看護師・専門看護師・認定看護管理者の活動推進</p> <p>1) 認定看護師・専門看護師・認定看護管理者の普及・活用</p> <p>(1) 講師等人材登録 登録者数 49名（10施設） 派遣依頼2件</p> <p>(2) 生涯学習研修における担当講師</p> <p>専門・認定看護師の講師 32研修 57名</p> <p>4. 特定行為研修制度の普及</p> <p>1) 特定行為研修制度に関する研修</p> <p>・看護師の特定行為研修制度と研修修了者の実践（再掲）</p> <p>5. 中小規模病院看護管理者の育成</p> <p>1) 中小規模病院看護管理者の研修・情報交換会</p> <p>対象 講義（午前）県内中小規模病院（300床未満）看護部門のトップマネージャー（看護職）及び看護管理者</p> <p>情報交換会（午後）県内中小規模病院（300床未満）看護部門のトップマネージャー（看護職）</p> <p>内容 講義「看護部のできる経営参画」</p> <p>情報交換会 「各地区での話し合いたい内容」</p> <p>参加者 山武地区 10/31 講義 11名（4施設）情報交換会 4名</p> <p>安房地区 1/30 講義 10名（7施設）Web 情報交換中止</p> <p>市川地区 2/18 講義 5名（3施設）情報交換会 3名</p> <p>アンケート 3地区すべて、講義が参考になった100.0%、情報交換会が有意義だった100.0%</p> <p>6. 委員会の開催</p> <p>1) 教育委員会 8/20 10/8 11/7 12/6 1/28 2/18</p> <p>2) 看護研究委員会 8/1 9/13 10/24 11/21 12/4 2/20</p> <p>3) 看護研究倫理審査委員会 10/21 承認1件</p> <p>4) 認定看護管理者教育課程運営委員会 4/22 8/29 1/23 3/10</p> <p>5) 千葉県看護教員養成講習会運営委員会 11/5 3/17</p> <p>7. 医療安全対策の推進</p> <p>1) 医療・看護に関する相談支援、情報提供</p> <p>(1) 相談支援</p> <p>・医療事故報告者、施設等への相談支援 1件</p> <p>・医療事故調査に関する外部委員等、支援者紹介 1件</p> <p>(2) 情報提供</p> <p>・顧問弁護士による医療安全に係る情報提供「看護ちば」への記事掲載</p> <p>・ホームページ・機関誌等で最新情報の提供</p> <p>・看護職賠償責任保険制度の案内</p> <p>・「世界患者安全の日」9/17の啓発</p> <p>ホームページへの掲載</p> <p>医療安全担当者中央交流会のテーマに活用</p> <p>2) 医療安全の推進</p> <p>(1) 医療安全大会の開催</p> <p>開催日 11/24</p>

事業計画	実績																																																																	
<p>・場 所 ホテルポートプラザちば</p>	<p>場 所 ホテルポートプラザちば</p> <p>参加者 191名（看護職 126名 66% 看護補助者 13名 6.8% 他職種 18名 9.4% 学生 34名 17.8%）</p> <p>テーマ 患者は医療チームの一員</p> <p>内 容 特別講演 「21世紀のキーワード『人間（患者）中心性』を理解する」 講師 千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 特任教授 相馬 孝博 氏 鼎談 「患者は医療チームの一員」</p> <p>アンケート（回収率 48%） n=91 名（%）</p> <table border="1" data-bbox="949 638 1911 866"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大変なった</th> <th>なった</th> <th>あまり</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演は参考になりましたか</td> <td>60 (65.9)</td> <td>26 (28.6)</td> <td>1 (1.1)</td> <td>4 (4.4)</td> </tr> <tr> <td>鼎談は参考になりましたか</td> <td>50 (54.9)</td> <td>26 (28.6)</td> <td>1 (1.1)</td> <td>14 (15.4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加者の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者を尊重した意思を確認することが医療の安全、安心な治療、看護に求められていることを理解した。 ・各施設の取り組みが活動のヒントになり、参加して良かった。特別講演も自施設の課題にマッチしていて有意義でした。 ・希望や価値観を引き出す役割として、再認識しました。 <p>医療安全大会参加者数の推移</p> <table border="1" data-bbox="949 1261 1892 1507"> <thead> <tr> <th>回数（回）</th> <th>1</th> <th>3</th> <th>8</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>15</th> <th>19</th> <th>20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催年度</td> <td>17年</td> <td>19年</td> <td>24年</td> <td>27年</td> <td>28年</td> <td>30年</td> <td>元年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>看護職（名）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>375</td> <td>439</td> <td>501</td> <td>464</td> <td>344</td> <td>235</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>多職種（名）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>52</td> <td>87</td> <td>129</td> <td>92</td> <td>64</td> <td>39</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>合計（名）</td> <td>495</td> <td>564</td> <td>427</td> <td>526</td> <td>630</td> <td>556</td> <td>408</td> <td>274</td> <td>191</td> </tr> </tbody> </table>	アンケート項目	大変なった	なった	あまり	無回答	特別講演は参考になりましたか	60 (65.9)	26 (28.6)	1 (1.1)	4 (4.4)	鼎談は参考になりましたか	50 (54.9)	26 (28.6)	1 (1.1)	14 (15.4)	回数（回）	1	3	8	11	12	14	15	19	20	開催年度	17年	19年	24年	27年	28年	30年	元年	5年	6年	看護職（名）	—	—	375	439	501	464	344	235	126	多職種（名）	—	—	52	87	129	92	64	39	65	合計（名）	495	564	427	526	630	556	408	274	191
アンケート項目	大変なった	なった	あまり	無回答																																																														
特別講演は参考になりましたか	60 (65.9)	26 (28.6)	1 (1.1)	4 (4.4)																																																														
鼎談は参考になりましたか	50 (54.9)	26 (28.6)	1 (1.1)	14 (15.4)																																																														
回数（回）	1	3	8	11	12	14	15	19	20																																																									
開催年度	17年	19年	24年	27年	28年	30年	元年	5年	6年																																																									
看護職（名）	—	—	375	439	501	464	344	235	126																																																									
多職種（名）	—	—	52	87	129	92	64	39	65																																																									
合計（名）	495	564	427	526	630	556	408	274	191																																																									
<p>(2) 医療安全推進の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全に関する標語の募集 ・医療安全に関するチーム活動の募集 ・ポスター等による普及啓発 <p>3) 医療安全管理者の育成</p> <p>(1) 医療安全管理者養成研修会（生涯学習）</p> <p>(2) 医療安全担当者中央交流会（1回）</p>	<p>(2) 医療安全推進の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全に関する標語の募集 <table border="1" data-bbox="949 1647 1644 1875"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">応募数</td> <td>1,135</td> <td>1,422</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>看護職</td> <td>898</td> <td>953</td> </tr> <tr> <td>他職種</td> <td>237</td> <td>469</td> </tr> <tr> <td colspan="2">応募施設数(施設)</td> <td>75</td> <td>78</td> </tr> </tbody> </table> <p>最優秀賞 「多職種と患者と一緒に防ぐ事故」 優秀賞 「確認はみんなのできる安全対策」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター等による普及啓発 <p>発送 病院・診療所等 359 施設 自治体・保健センター等公的機関等 73 施設 その他会員施設・養成所等 288 施設 他団体・企業等 20 施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全に関するチーム活動の募集 <p>応募数 4 活動（病院 4 施設）</p> <p>最優秀賞 「気づきを促す、多職種連携の事例検討会」 優秀賞 「各業務プロセスの見直しと効果的なダブルチェック」 医療安全大会での発表、協会ホームページでの公表</p> <p>アンケート（回収率 48%） n=91 名（%）</p> <table border="1" data-bbox="949 2507 1911 2644"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>大変なった</th> <th>なった</th> <th>あまり</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最優秀チーム活動の発表は参考になりましたか</td> <td>30 (33)</td> <td>47 (51.6)</td> <td>7 (7.7)</td> <td>7 (7.7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 医療安全管理者の育成</p> <p>(1) 医療安全管理者養成研修会（生涯学習再掲）</p> <p>(2) 医療安全担当者中央交流会 9/14</p>			6年度	5年度	応募数		1,135	1,422	内訳	看護職	898	953	他職種	237	469	応募施設数(施設)		75	78	アンケート項目	大変なった	なった	あまり	無回答	最優秀チーム活動の発表は参考になりましたか	30 (33)	47 (51.6)	7 (7.7)	7 (7.7)																																				
		6年度	5年度																																																															
応募数		1,135	1,422																																																															
内訳	看護職	898	953																																																															
	他職種	237	469																																																															
応募施設数(施設)		75	78																																																															
アンケート項目	大変なった	なった	あまり	無回答																																																														
最優秀チーム活動の発表は参考になりましたか	30 (33)	47 (51.6)	7 (7.7)	7 (7.7)																																																														

事業計画	実績																																						
(3) 医療安全担当者地区交流会 (3回)	<p>申込者 78名 (5年度 113名) 参加者 78名 (5年度 91名)</p> <p>(3) 医療安全担当者地区交流会 東葛地区 10/4 54名 長夷地区 10/10 54名 千葉地区 1/21 49名 合計 157名</p> <p>参加者職種内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>看護師</th> <th>保健師</th> <th>看護補助者</th> <th>臨床工学技士</th> <th>理学療法士</th> <th>作業療法士</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数(名)</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>5</td> </tr> <tr> <th>職種</th> <th>薬剤師</th> <th>診療放射線技師</th> <th>栄養士</th> <th>介護職</th> <th>MSW</th> <th>事務職</th> </tr> <tr> <td>参加人数(名)</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5年度 4地区合計 111名 看護職 77名 他職種 27名 未記入 7名)</p> <p>アンケート (回収率 93%) n=146 名 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>強く思う</th> <th>やや思う</th> <th>あまり</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場で活用できるか</td> <td>77(52.7)</td> <td>67(45.9)</td> <td>1(0.7)</td> <td>1(0.7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームワークやコミュニケーションの重要性を学んだ ・医療安全や職場環境の改善になると感じた ・メンバー感での意識改革や情報共有を進め、チーム力を高めることが大事だと感じた 	職種	看護師	保健師	看護補助者	臨床工学技士	理学療法士	作業療法士	参加人数(名)	100	1	3	5	11	5	職種	薬剤師	診療放射線技師	栄養士	介護職	MSW	事務職	参加人数(名)	10	5	4	6	1	6	アンケート項目	強く思う	やや思う	あまり	無回答	現場で活用できるか	77(52.7)	67(45.9)	1(0.7)	1(0.7)
職種	看護師	保健師	看護補助者	臨床工学技士	理学療法士	作業療法士																																	
参加人数(名)	100	1	3	5	11	5																																	
職種	薬剤師	診療放射線技師	栄養士	介護職	MSW	事務職																																	
参加人数(名)	10	5	4	6	1	6																																	
アンケート項目	強く思う	やや思う	あまり	無回答																																			
現場で活用できるか	77(52.7)	67(45.9)	1(0.7)	1(0.7)																																			
4) 関係機関等との連携促進	4) 関係機関等との連携促進 研修開催情報の共有 1件																																						
5) 医療安全委員会の開催 6回	5) 医療安全委員会の開催 9/4 10/9 11/6 12/11 1/8 2/5																																						
8. 図書室の運営管理	8. 図書室の運営管理																																						
1) 図書室の管理運営	1) 図書室の管理運営																																						
2) 資料・文献検索・レファレンス・メールによる文献複写等の相談 等	2) 資料・文献検索・レファレンス・メールによる文献複写等の相談 等																																						

II 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業

【目的】ヘルシーワークプレイスを踏まえて、看護職が専門性を発揮し、働き続けられるための環境づくりを推進し、看護職の定着・確保を図る。

事業計画	実績
<p>1. 第5次千葉県看護職定着・確保推進計画の推進 重点事業 1-1</p> <p>【目的】看護職が働き続けられる職場づくりを目指して、看護職の定着・確保を図る。</p> <p>1) 看護職定着・確保推進計画の推進</p> <p>2) 看護職定着確保対策協議会の開催 1回</p> <p>3) 看護職定着確保対策事業の普及啓発</p> <p>4) 労働環境改善委員会の開催 6回</p>	<p>1. 第5次千葉県看護職定着・確保推進計画の推進</p> <p>1) 看護職定着・確保推進計画の推進</p> <p>2) 看護職定着確保対策協議会の開催 3/3</p> <p>3) 看護職定着・確保対策事業の普及啓発</p> <p>(1) ホームページ、「看護ちば」等による広報</p> <p>(2) 各種協会事業を通じた普及</p> <p>4) 労働環境改善委員会の開催 8/6 9/5 11/7 12/5 1/16 2/6</p>
<p>2. 看護職の労働環境の向上 重点事業 1-2</p> <p>【目的】県内に働く看護職の定着を図るとともに、専門性を発揮しヘルシーワークプレイスを踏まえ働き続けられるための環境づくりを推進する。</p> <p>1) ヘルシーワークプレイス推進事業</p> <p>(1) ヘルシーワークプレイス取組宣言施設の増加</p> <p>(2) 「ヘルシーワークプレイス推進週間(10/1~10/7)」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス交流会の開催 	<p>2. 看護職の労働環境の向上</p> <p>1) ヘルシーワークプレイス推進事業</p> <p>(1) ヘルシーワークプレイス取組宣言施設の増加 応募施設 7施設</p> <p>(2) 「ヘルシーワークプレイス推進週間」の推進 10/1~10/7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス交流会の開催 10/3 会場 看護会館 大研修室 講義 1「看護管理者が知っておくべき労務管理の基礎とハラスメント」

事業計画	実績																																																												
<p>(3) ヘルシーワークプレイス研修（生涯学習再掲）</p> <p>(4) ヘルシーワークプレイス推進アドバイザーによる相談支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話、メール相談 ・施設支援 <p>(5) 看護職の処遇改善に関する実態把握</p>	<p>講義 2 「ハラスメントに注意した部下対応とは」</p> <p>参加者 101名（看護部長 8.9% 看護副部長 12.8% 看護師 60.3% その他 17.8%）</p> <p>アンケート結果 法律を理解し、知識として身につけ、今後の対応に活かしていきたい。労務管理の正しい知識を学ぶことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ及び「看護ちば」による広報 <p>(3) ヘルシーワークプレイス研修（生涯学習再掲）</p> <p>(4) ヘルシーワークプレイス推進アドバイザーによる相談支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話、メール相談 延 52名 <p>相談方法 来所 3件 電話 37件 メール 12件</p> <p>相談者属性 看護管理者 延 5名 個人 延 47名</p> <p>相談内容別内訳（延件数）</p> <p>看護管理者（延 8件）</p> <table border="1" data-bbox="1060 756 1801 943"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>相談内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハラスメント</td> <td>2</td> <td>就業規則</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>管理体制づくり</td> <td>1</td> <td>教育体制</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>タスクシフト</td> <td>1</td> <td>管理日誌</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>個人（延 71件）</p> <table border="1" data-bbox="1075 985 1816 1389"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>相談内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>残業</td> <td>1</td> <td>差別や偏見</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>勤務時間</td> <td>4</td> <td>健康不安</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>休日・有給休暇</td> <td>6</td> <td>ハラスメント・いじめ</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>夜勤</td> <td>3</td> <td>新型コロナ関係</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>5</td> <td>教育体制</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>人間関係</td> <td>2</td> <td>転職、就活</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>雇用条件</td> <td>1</td> <td>看護観のギャップ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>承認不足</td> <td>1</td> <td>妊活と仕事の両立</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">71</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・施設支援 32件（5年度 45件） <p>支援方法 訪問面談 29件 電話 3件</p> <p>施設種別 病院 16件 看護系学校 10件 訪問看護ステーション 3件 福祉・介護施設 2件 診療所 1件</p> <p>(5) 看護職の処遇改善に関する実態把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職定着確保動向調査（病院看護管理者対象）で把握 <p>看護師の月額給与</p> <p>前年度に比べて増額した 60.4% 増額していない 32.1%</p> <p>6年度の診療報酬改定によるベースアップ</p> <p>予定はある 67.9% 予定はない 27.0%</p> <p>2) 千葉県医療勤務環境改善支援センターにおける看護管理者支援（千葉県委託）</p> <p>看護管理アドバイザーの派遣 1件</p>	相談内容	件数	相談内容	件数	ハラスメント	2	就業規則	1	管理体制づくり	1	教育体制	2	タスクシフト	1	管理日誌	1	合計		8		相談内容	件数	相談内容	件数	残業	1	差別や偏見	6	勤務時間	4	健康不安	3	休日・有給休暇	6	ハラスメント・いじめ	20	夜勤	3	新型コロナ関係	1	賃金	5	教育体制	4	人間関係	2	転職、就活	7	雇用条件	1	看護観のギャップ	1	承認不足	1	妊活と仕事の両立	1	合計		71	
相談内容	件数	相談内容	件数																																																										
ハラスメント	2	就業規則	1																																																										
管理体制づくり	1	教育体制	2																																																										
タスクシフト	1	管理日誌	1																																																										
合計		8																																																											
相談内容	件数	相談内容	件数																																																										
残業	1	差別や偏見	6																																																										
勤務時間	4	健康不安	3																																																										
休日・有給休暇	6	ハラスメント・いじめ	20																																																										
夜勤	3	新型コロナ関係	1																																																										
賃金	5	教育体制	4																																																										
人間関係	2	転職、就活	7																																																										
雇用条件	1	看護観のギャップ	1																																																										
承認不足	1	妊活と仕事の両立	1																																																										
合計		71																																																											
<p>3. ナースセンター事業(千葉県委託)の推進 重点事業 1-3</p> <p>【目的】 ナースセンターに登録している未就業看護職等に対する復職支援及び職業紹介を行うとともに、看護職の定着・確保に寄与する。</p> <p>1) 看護職の定着・確保に係る実態調査</p>	<p>3. ナースセンター事業(千葉県委託)の推進</p> <p>1) 看護職の定着確保に係る実態調査（看護職定着確保動向調査）</p> <p>(1) 病院看護管理者 期間 5/1～5/20 対象 287施設 回収数 159施設（回収率 55.4%）</p> <p>(2) 未就業看護職 期間 5/10～5/31 対象 185名 回収数 28名（回収率 15.1%）</p> <p>(3) 新人看護職 期間 9/27～10/11 対象 会員施設 612施設及び訪問看護ステーション管理者 調査において新人を採用したと回答した 3施設に所属する全ての新人看護職員 併せてフレッシュセミナー（秋）参加の新人看護職員 回収数 645名</p> <p>(4) 訪問看護ステーション管理者 期間 6/14～6/28 対象 651施設 回収数 218施設（回収率 33.5%）</p> <p>(5) 統括保健師 期間 6/14～6/28 対象 県及び 54市町村の統括保健師 回収数 47名（回収率 85.5%）</p>																																																												

事業計画	実績
<p>2) 看護職の無料職業紹介</p> <p>3) 届出制度</p> <p>4) 未就業看護職の就業支援</p> <p>(1) 看護基礎技術講習会</p> <p>(2) 合同就職説明会</p> <p>(3) 看護職への求人情報の提供</p> <p>(4) 公共職業安定所等と連携した相談ブースの設置</p> <p>(5) サテライト事業の推進</p> <p>(6) 就業相談推進アドバイザーによる求人施設の情報収集</p> <p>(7) プラチナナース研修会</p> <p>(8) ナースセンター来所者、公共職業安定所相談者への就業確認</p>	<p>(6) 再就業実態調査 期間 5/27～6/17 対象 140名 回収数 52名 (回収率 37.1%)</p> <p>2) 看護職の無料職業紹介 () 内は5年度 e ナースセンター利用者数 11,239名 (10,354名) 新規求人数 1,613名 (2,445名) 新規求職者数 632名 (683名) 紹介者数 (応募者数) 425名 延 501名 (538名 延 654名) 就業者数 363名 (389名)</p> <p>3) 届出制度</p> <p>(1) 届出者数 697名 代行届出数 386名 代行届出率 55.4% (5年度同期 734名 代行届出数 387名 代行届出率 52.7%)</p> <p>(2) 一斉メール等による e ナースセンターへの登録の推進 月 1 回届出者にメール送信</p> <p>(3) 合同就職説明会開催情報、研修会、求人情報、施設概要等の提供</p> <p>(4) 届出者に対する就業支援 (電話・メール等)</p> <p>(5) 郵送による就業調査 (届出の 3 ヶ月後) 発送数 124名 就業者数 48名</p> <p>4) 未就業看護職の就業支援</p> <p>(1) 看護基礎技術講習会 (4～7 回/月開催) 61 回実施 参加者 103 名 (延 152 名) 就業者 62 名 (就業率 60.2%) (5 年度 60 回実施 参加者 100 名延 148 名 就業者 57 名 就業率 57.0%) 内容 採血・点滴・筋肉注射・皮下注射・吸引・経管栄養・インスリン注射 CV ポート管理・膀胱留置カテーテル挿入・摘便 アンケート 実務に役立つ 89.9% 技術の確認ができた 87.7% 知識の確認ができた 78.3%</p> <p>(2) 合同就職説明会の開催 (年 2 回開催) 第 1 回 7/12 (プラチナナース研修会と同日開催) プラチナナースを積極的に雇用している求人施設対象 求人施設 24 施設 求職者 26 名参加 就業者 9 名 第 2 回 12/7 300 床未満の病院対象 求人施設 28 施設 求職者 21 名参加 就業者 6 名 アンケート 求人票だけではわかりにくい内容について直接相談、確認ができた。 今後の就業に向けて参考になった。 助言が参考になり、是非就職に向け頑張ろうと思った。</p> <p>(3) 看護職への求人情報の提供 6 月 9 月 12 月 3 月</p> <p>(4) 公共職業安定所と連携した相談ブースの設置 74 回 相談 167 名 (5 年度 70 回 相談 120 名) 社会福祉協議会と連携した相談ブースの設置 3 回 相談 4 名 自治体と連携した相談ブースの設置 2 回 相談 4 名</p> <p>(5) サテライト事業の推進 公共職業安定所と連携した相談ブースの設置 (再掲) 合同就職説明会の開催 (再掲)</p> <p>(6) 就業相談推進アドバイザーによる求人施設の情報収集と施設訪問 施設訪問 6 件 (病院 3 件 介護施設 2 件 障害施設 1 件)</p> <p>(7) プラチナナース研修会 7/12 (合同就職説明会と同日開催) 参加者 56 名(就業中 48 名 未就業者 8 名) アンケート 今後の人生で自分にとって何が大切で何ができるのか考えたい。 色々な角度から定年後の話を聞くことができ大変参考になった。 様々な施設の業務内容や求められていることを知りたい。</p> <p>(8) ナースセンター来所者、公共職業安定所相談者への就業確認 2 月郵送 発送数 249 名</p>

事業計画	実 績
<p>(9) 未就業者への e-ラーニング研修</p> <p>5) ナースセンター運営委員会</p> <p>6) ナースセンター事業の広報</p> <p>7) 日本看護協会・中央ナースセンターと公共職業安定所等との連携</p> <p>8) 看護職への相談支援</p> <p>9) 看護進路相談事業</p> <p>(1) 出前授業</p> <p>(2) ふれあい看護体験</p> <p>(3) 進路相談</p> <p>10) 訪問看護再就業支援事業</p>	<p>回収数 87名 就業者数 40名</p> <p>(9) 未就業者への e-ラーニング研修 学研ナーシングサポート (GNS) 48名 (5年度 49名) 総視聴時間 223時間 46分 (5年度 480時間) ビジュアルナーシングメソッド (VNM) 49名 (5年度 44名) 総視聴時間 236時間 51分 (5年度 224時間) 就業率 40.5% (5年度 43.1%) アンケート ・ 知ったきっかけ ホームページや案内メール GNS 73.1% VNM 64.5% ・ 必要項目の参考度 参考になった GNS 88.4% VNM 77.4% ・ 受講後の就業意欲 高まった GNS 76.9% VNM 74.2% ・ 受講期間 短かった GNS 65.4% VNM 58.1%</p> <p>5) ナースセンター運営委員会の開催 12/26</p> <p>6) ナースセンター事業の広報 リーフレットの配布、「看護ちば」149号 150号 151号 152号掲載 ハローワーク、福祉人材センターと相互に連携し、ホームページにイベント等の情報を掲載した。</p> <p>7) 日本看護協会・中央ナースセンターと公共職業安定所等との連携 (1) 2024年度ナースセンター事業担当者会議 (日本看護協会主催) 5/21 (2) 2024年度地域に必要な看護職確保推進事業 実施要項説明会 (日本看護協会主催) 6/12 (3) 2024年度ナースセンター事業担当者情報交換会 (日本看護協会主催) 7/10 9/4 11/28 1/15 (4) 2024年度キャリアコンサルティング研修 7/24 8/13 (5) 令和6年度ナースセンター・ハローワーク連携事業調整会議 8/7 2/13 (6) 2025年度地域の実情に応じた看護職確保推進事業 開催要項説明会 (日本看護協会主催) 3/14</p> <p>8) 看護職への相談支援 3,566名</p> <p>9) 看護進路相談事業 (1) 出前授業 (いのちの大切さ、看護進路等) 実施 48校(小学校 9校 中学校 27校 高等学校 10校 中高一貫校 2校) (5年度 37校 小学校 7校 中学校 23校 高等学校 7校) 参加者 4,768名 (5年度 3,377名) 地区別内訳 千葉 13校 市原 2校 船橋 2校 市川 4校 松戸 3校 東葛 9校 印旛 7校 山武 3校 利根 2校 君津 3校 テーマ別内訳 いのちの大切さ 30校 看護の仕事 12校 いのちの大切さ+看護の仕事 6校</p> <p>(2) ふれあい看護体験 協力施設 83施設 実施施設 112施設 参加者 625名 (5年度 協力施設 82施設 実施施設 120施設 参加者 996名) アンケート n=396 回収率 63.4% 学年 中学生 2.3% 高1 15.7% 高2 31.3% 高3 50.8% 応募の動機 (複数回答) ・ 看護師への進路希望 301件 ・ 医療系に興味がある 131件 ・ 看護師の仕事内容に興味がある 200件 実施結果 ・ 看護職になりたい気持ちが強まった 337件 ・ 興味本位だったが進路の選択肢に加えようと思った 54件 申込方法に関する施設の意見 受付が協会でもよかった。 自施設で申し込みぎりぎりまで受けたかった。</p> <p>(3) 進路相談 相談件数 29件 (5年度 28件)</p> <p>10) 訪問看護再就業支援事業</p>

事業計画	実績																
11) ナースセンター維持管理	<p>11) ナースセンター維持管理</p> <p>4. 看護補助者の確保・定着推進事業（日本看護協会委託事業）</p> <p>【目的】県内の施設（病院）において、看護補助者の確保が課題となっており、一般の求職者の職業選択の参考となるよう看護補助者の働き方等を周知する。</p> <p>1) 看護補助者の仕事に関する周知・広報活動</p> <p>「看護補助者を知るお仕事セミナー」の開催</p> <table border="0"> <tr> <td>8/30</td> <td>ハローワーク松戸</td> <td>参加者</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>10/16</td> <td>ハローワーク成田</td> <td>参加者</td> <td>62名</td> </tr> <tr> <td>10/18</td> <td>ハローワーク千葉</td> <td>参加者</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>12/11</td> <td>ハローワーク船橋</td> <td>参加者</td> <td>37名</td> </tr> </table> <p>アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者として働く意欲につながった 81% ・再就職のための情報として役立った 74% ・看護分野での支援を希望する 12%（検討中 68%） <p>2) 求職者に対する研修の提供</p> <p>日本看護協会が作成したオンデマンド研修の提供 受講者 46名</p> <p>アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れがイメージできた 100% ・ナースセンターの研修や相談対応に満足 76.9% <p>自由記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者の仕事を初めて知った。 ・やるべき業務が明確に説明され理解できた。 ・患者に対して様々な役割を持った人がおり、補助者も重要な役割を担っていることがわかった。 	8/30	ハローワーク松戸	参加者	24名	10/16	ハローワーク成田	参加者	62名	10/18	ハローワーク千葉	参加者	45名	12/11	ハローワーク船橋	参加者	37名
8/30	ハローワーク松戸	参加者	24名														
10/16	ハローワーク成田	参加者	62名														
10/18	ハローワーク千葉	参加者	45名														
12/11	ハローワーク船橋	参加者	37名														

III 訪問看護の推進に関する事業

【目的】在宅医療の中核を担う訪問看護の質の向上を図り、安定的な供給を図る。

事業計画	実績
<p>1. 訪問看護推進事業（千葉県委託） 重点事業 3-2</p> <p>【目的】地域包括ケア実現のため、地域における看護提供体制の強化が必要とされている。在宅医療の中核を担う訪問看護に関して、県民や看護職等専門職からの相談に応じるとともに、関係職種が訪問看護に関する理解を深め、役割分担と連携強化を図ることにより、安心して在宅療養ができるように訪問看護を推進する。</p> <p>併せて訪問看護に従事する看護職を増やすため、各種事業を通して訪問看護への関心を高めるとともに、就業への動機づけとする。</p> <p>1) 訪問看護推進協議会の開催</p> <p>(1) 会議の開催 2回</p> <p>(2) 部会の開催 重点事業 3-2-2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護総合支援センター（仮称）設置の実現に向けた継続的な検討 <p>2) 訪問看護に関する総合相談</p> <p>3) 地域連携フォーラムの開催 重点事業 3-1-1</p>	<p>1) 訪問看護推進協議会の開催</p> <p>(1) 会議の開催 7/31 3/12</p> <p>(2) 部会の開催 中止</p> <p>2) 訪問看護に関する総合相談</p> <p>相談件数 49件（5年度 42件）</p> <p>相談者内訳 看護職 25件 県民 5件 事務職 4件 ケアマネジャー3件 その他福祉職 6件 その他 6件</p> <p>相談者属性 訪問看護従事者 21件 県民 5件 その他 23件</p> <p>相談内容内訳 訪問看護サービスに関すること 21件 運営管理に関すること 16件 介護に関すること 1件 処置に関すること 1件 その他 10件</p> <p>3) 地域連携フォーラム 11/16 Web</p> <p>参加者 17名（訪問看護師 3名 その他看護職 3名 医師 3名 薬剤師 1名 MSW等 4名 介護支援専門員 1名 看護補助者 2名）</p> <p>目標 地域状況に応じた多職種連携の在り方について考えることができる</p> <p>実践報告 地域における活動と多職種連携について（薬剤師 栄養士）</p> <p>グループディスカッション 地域状況に応じた多職種連携の在り方について</p>

事業計画	実績						
	<p>アンケート 回答 15 名 回収率 88.2%</p> <table border="1" data-bbox="949 231 1661 373"> <tr> <td></td> <td>満足・やや満足 (%)</td> </tr> <tr> <td>実践報告</td> <td>93.3</td> </tr> <tr> <td>グループディスカッション</td> <td>86.7</td> </tr> </table> <p>4) パンフレットの配布等</p> <p>(1) パンフレット等の配布 「訪問看護利用の手引き」「マイナースとつくる安全で安心な在宅での生活」のホームページ掲載 (10 月で終了)</p> <p>(2) ホームページの充実 訪問看護の利用等に関する情報発信 (11 月開始) 平均アクセス数 4 月～8 月 12 回/月 12 月～1 月 11 回/月 ※9～11 月は更新作業にかかわるアクセスが含まれるため除外</p> <p>5) 訪問看護指導者育成研修会 9/21 10/5 参加者 31 名 内容 訪問看護師に求められる役割と人材育成 方法 講義及びグループディスカッション アンケート 回答 23 名 回収率 74.2% 「満足・やや満足」91.2%</p> <p>6) 訪問看護再就職支援事業 重点事業 1-3-1</p> <p>(1) 訪問看護基礎研修会 4 回</p> <p>1 日コース (講義・技術体験) 7/9 10/25 (就職フェアとセット) 12/10 半日コース (講義のみ) 7/9 9/3 (ハイブリッド) 10/25 12/10 参加者 1 日コース 13 名 半日コース 20 名 (うち Web5 名) 合計 33 名 訪問看護への就業者 4 名 (12.1%) アンケート 回答者 26 名、回収率 78.8% 「就業意欲が高まった」84.6%</p> <p>(2) 訪問看護ステーション見学体験事業</p> <p>(3) 訪問看護就職フェア 1 回</p> <p>訪問看護求人施設 (17 施設)、就業相談推進アドバイザーとの個別相談 参加者 同フェアのみ 6 名 訪問看護基礎研修会同時参加 4 名 合計 10 名 ※学生の参加なし 訪問看護への就業者 2 名 (うち 1 名は同フェア参加施設へ就業) アンケート 回答者 10 名 回収率 100% 「就業意欲が高まった」90.0%</p> <p>7) 訪問看護病院経営者 (看護管理者) 講習会 12/3 Web 講演「病院からの訪問看護を実現するためには」 参加者 33 名 (看護職 29 名 その他事務職等 4 名) アンケート 回答者 19 名 回収率 57.6% 「病院経営と訪問看護設置について参考になった」94.7%</p> <p>8) 学生向け訪問看護ガイダンスの実施</p> <p>実施 12 校 (学生 666 名 教員 34 名) 講義 1 在宅医療を取り巻く状況と訪問看護師の育成 (新卒者等訪問看護師育成プログラムの紹介) 講義 2 育成プログラムを利用した新卒訪問看護師からの体験談 (動画) アンケート 回答者 296 名 回収率 44.4% 「訪問看護への興味・関心が高まった」94.9% 「訪問看護を就職先の選択肢の一つにしてみたいと思う」71.3%</p>		満足・やや満足 (%)	実践報告	93.3	グループディスカッション	86.7
	満足・やや満足 (%)						
実践報告	93.3						
グループディスカッション	86.7						
<p>2. 訪問看護推進事業 (協会単独事業) 重点事業 3-2-1</p> <p>【目的】在宅医療の中核を担う訪問看護を安定的かつ高い質で供給するために、訪問看護を提供する人材の育成及び訪問看護ステーションの業務の効率化等に向けた支援を行い、訪問看護師の定着を図る。</p> <p>1) 訪問看護師人材育成事業</p> <p>(1) 「新卒者等訪問看護師育成プログラム」を活用した人材育成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成支援 <p>対象：新卒訪問看護師、チャレンジ看護師、転職看護師</p>	<p>2. 訪問看護推進事業 (協会単独事業)</p> <p>1) 訪問看護師人材育成事業</p> <p>(1) 「新卒者等訪問看護師育成プログラム (以下新卒プログラム)」を活用した人材育成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成支援 <p>育成支援実施 新卒看護師 1 名 (育成期間 2 年中 2 年目 1 名)</p>						

事業計画	実績																								
<p>・交流会等の開催</p> <p>・「新卒者等訪問看護師育成プログラム」活用拡大に関する運用評価</p> <p>・「新卒者等訪問看護師育成プログラム」を活用した人材育成事業の普及</p> <p>(2) 訪問看護師養成講習会（再掲）</p> <p>2) 看護小規模多機能型居宅介護（看多機）に関する取り組みの検討 重点事業 3-2-3</p> <p>(1) 訪問看護推進協議会、関連会議等における情報収集</p> <p>(2) 千葉県看多機連絡協議会との情報交換</p> <p>3. 関係団体との連携</p> <p>【目的】在宅医療の中核を担う訪問看護に関する事業を円滑に推進するために、関係機関との連携を強化し、情報収集等を行い課題解決への参考とする。</p> <p>1) 日本看護協会、訪問看護事業協会等との連携</p> <p>2) 千葉県訪問看護ステーション協会等との連携</p>	<p>平成24年度からの累積人数 新卒看護師15名 転職看護師2名 チャレンジ看護師21名</p> <p>・交流会の開催 「新人育成交流会」 8/17 会場 千葉県看護協会 参加者 新人（2年以内）2名 管理者等5名 講演 「新卒・新人訪問看護師の特徴を概観しながら、教育支援についてみんなで考える」「みんなで育成、みんなが成長」 交流会 「新人グループ」「管理者等グループ」で実施</p> <p>アンケート n=7名 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>該当</th> <th>やや該当</th> <th>あまり該当しない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横のつながりをつくる（全体）</td> <td>4 (57.1)</td> <td>2 (28.6)</td> <td>1 (14.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>n=5名 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>該当</th> <th>やや該当</th> <th>あまり該当しない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新人育成に役立つ（管理者等）</td> <td>4 (80.0)</td> <td>1 (20.0)</td> <td>0 (0.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>n=2名 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目</th> <th>該当</th> <th>やや該当</th> <th>あまり該当しない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業継続の意欲向上（新人）</td> <td>1 (50.0)</td> <td>1 (50.0)</td> <td>0 (0.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「新卒者等訪問看護師育成プログラム」を活用した人材育成事業の普及 当事業の研修や県内訪問看護ステーション宛て郵送物への同封、機関紙「看護ちば」への掲載、県訪問看護ステーション協会会員への周知等</p> <p>(2) 訪問看護師養成講習会の開催（再掲）</p> <p>2) 看護小規模多機能型居宅介護（看多機）に関する取り組みの検討</p> <p>(2) 千葉県看多機連絡協議会との情報交換 千葉看多機研究会 2/8 千葉中央ホール</p> <p>(3) 県民への情報提供</p> <p>3. 関係団体との連携</p> <p>2) 千葉県訪問看護ステーション協会等との連携 千葉県看護協会と千葉県訪問看護ステーション協会との連携会議 9/7 3/8</p>	アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない	横のつながりをつくる（全体）	4 (57.1)	2 (28.6)	1 (14.3)	アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない	新人育成に役立つ（管理者等）	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない	就業継続の意欲向上（新人）	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない																						
横のつながりをつくる（全体）	4 (57.1)	2 (28.6)	1 (14.3)																						
アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない																						
新人育成に役立つ（管理者等）	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)																						
アンケート項目	該当	やや該当	あまり該当しない																						
就業継続の意欲向上（新人）	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)																						

IV 県民の健康・福祉の増進に関する事業

【目的】看護を通して、県民の健康の保持増進に寄与するとともに、看護への理解を深める。

事業計画	実績																											
<p>1. 「看護の日」「看護週間」事業 重点事業 1-4</p> <p>【目的】若年層を中心とした県民に、実際の看護体験を伝え、看護への興味・関心を深め、看護職への就業促進を図る。</p> <p>1) 令和6年度「看護の日・看護週間」事業</p> <p>(1) 中央行事の開催 開催日 令和6年5月12日（日） 場所 ペリエホール</p>	<p>1. 「看護の日」「看護週間」事業</p> <p>1) 令和6年度「看護の日・看護週間」事業</p> <p>(1) 中央行事の開催 開催日 令和6年5月12日（日） 場所 ペリエホール テーマ 看護の力を未来へつなげよう 内容 講演会、進路相談、体験コーナー、マークポイントレッスン、日本看護協会「かんごちゃんねる」ライブ配信 参加者 74名 内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10歳未満</th> <th>10代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数(名)</td> <td>1</td> <td>43</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>(%)</td> <td>1</td> <td>58</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加者からの声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師になりたいという思いが高まった ・受験を頑張ろうと思った 		10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	合計	人数(名)	1	43	7	1	8	8	6	74	(%)	1	58	10	1	11	11	8	100
	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	合計																				
人数(名)	1	43	7	1	8	8	6	74																				
(%)	1	58	10	1	11	11	8	100																				

事業計画	実績																																																																																																																																																																																																						
<p>(2) 地区部会での行事の開催</p> <p>開催日 各地区部会で設定した日</p> <p>会場 地区部会ごとに決定した施設</p> <p>内容 若年層をターゲットとした看護の魅力が伝わる内容</p> <p>2) 実行委員会の開催 2回</p> <p>2. 「まちの保健室」事業</p> <p>【目的】 県民が気軽に自身や家族の健康について相談できる場の確保を図るとともに、時代に応じた健康問題を取りあげ、予防の観点から健康教育を実施する</p> <p>1) 常設型・イベント型の開催</p> <p>3. 自殺予防対策</p> <p>【目的】 「健康問題」を始め様々な悩みの原因について受け止め、</p>	<p>・講演会がととてもためになった</p> <p>・看護学部受験について詳しく知ることができた 等</p> <p>(2) 地区部会での行事の開催</p> <table border="1" data-bbox="1045 368 1850 979"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>千葉</td><td>5/12</td><td>イオンタウンおゆみ野</td><td>192</td></tr> <tr><td>市原</td><td>5/12</td><td>ユニモちはら台</td><td>229</td></tr> <tr><td>船橋</td><td>5/18</td><td>ユアエルム八千代台</td><td>209</td></tr> <tr><td>市川</td><td>5/12</td><td>市川市中央図書館</td><td>72</td></tr> <tr><td>松戸</td><td>5/16</td><td>イトーヨーカドー松戸店</td><td>81</td></tr> <tr><td>東葛</td><td>5/18</td><td>モラージュ柏</td><td>134</td></tr> <tr><td>印旛</td><td>5/11</td><td>夢咲くら館</td><td>55</td></tr> <tr><td>利根</td><td>5/11</td><td>イオンモール銚子</td><td>202</td></tr> <tr><td>山武</td><td>5/12</td><td>東金サンピア</td><td>85</td></tr> <tr><td>長夷</td><td>5/11</td><td>おおたきショッピングプラザオリブ</td><td>60</td></tr> <tr><td>君津</td><td>5/11</td><td>君津中央病院</td><td>7</td></tr> <tr><td>安房</td><td>5/11</td><td>安房地域医療センター</td><td>16</td></tr> <tr> <td colspan="3">合計 (延べ人数)</td> <td>1,342</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考)</p> <p><地区別若年層(高校生以下)の参加割合></p> <p>千葉 33.3% 市原(不明) 船橋 10% 市川 54.1% 松戸 9.8% 東葛 1.4% 印旛 18.1% 利根 18.3% 山武 2.3% 長夷 23.3% 君津 14.2% 安房 68.8%</p> <p>2) 実行委員会の開催 8/2 1/17</p> <p>2. 「まちの保健室」事業</p> <p>1) 常設型・イベント型の開催</p> <table border="1" data-bbox="947 1561 1948 2347"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="4">6年度</th> <th colspan="4">5年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2">実施回数(回)</th> <th colspan="2">参加者(名)</th> <th colspan="2">実施回数(回)</th> <th colspan="2">参加者(名)</th> </tr> <tr> <th>常設</th> <th>イベント</th> <th>常設</th> <th>イベント</th> <th>常設</th> <th>イベント</th> <th>常設</th> <th>イベント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>千葉地区</td><td>1</td><td>1</td><td>379</td><td>571</td><td>1</td><td>1</td><td>439</td><td>557</td></tr> <tr><td>市原地区</td><td></td><td>1</td><td></td><td>116</td><td></td><td>1</td><td></td><td>119</td></tr> <tr><td>船橋地区</td><td>2</td><td>1</td><td>55</td><td>175</td><td>2</td><td>1</td><td>47</td><td>156</td></tr> <tr><td>市川地区</td><td>3</td><td></td><td>248</td><td></td><td>1</td><td></td><td>74</td><td></td></tr> <tr><td>松戸地区</td><td>1</td><td></td><td>66</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東葛地区</td><td>2</td><td></td><td>230</td><td></td><td></td><td>3</td><td></td><td>402</td></tr> <tr><td>印旛地区</td><td>2</td><td>1</td><td>44</td><td>26</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>利根地区</td><td>3</td><td></td><td>205</td><td></td><td>2</td><td></td><td>143</td><td></td></tr> <tr><td>山武地区</td><td></td><td>2</td><td></td><td>254</td><td></td><td>2</td><td></td><td>139</td></tr> <tr><td>長夷地区</td><td>3</td><td></td><td>53</td><td></td><td>3</td><td></td><td>24</td><td></td></tr> <tr><td>君津地区</td><td>1</td><td>1</td><td>57</td><td>106</td><td></td><td>2</td><td></td><td>241</td></tr> <tr><td>安房地区</td><td></td><td>1</td><td></td><td>274</td><td></td><td>1</td><td></td><td>110</td></tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>1,337</td> <td>1,522</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>727</td> <td>1,724</td> </tr> </tbody> </table> <p>※元年度実施状況 常設型 38回 参加者 4,693名 イベント型 14回 参加者 4,148名</p> <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話すことができ、分かりやすく説明してくれてよかった。 ・良いイベントですね、血管年齢等計測に興味があり良い機会になった。 ・毎日の生活を見直す機会になるので続けてやってほしい。(複数意見) ・とてもよかった、楽しかった。次回も楽しみにしています。(多数意見) <p>3. 自殺予防対策</p>	地区	開催日	会場	人数	千葉	5/12	イオンタウンおゆみ野	192	市原	5/12	ユニモちはら台	229	船橋	5/18	ユアエルム八千代台	209	市川	5/12	市川市中央図書館	72	松戸	5/16	イトーヨーカドー松戸店	81	東葛	5/18	モラージュ柏	134	印旛	5/11	夢咲くら館	55	利根	5/11	イオンモール銚子	202	山武	5/12	東金サンピア	85	長夷	5/11	おおたきショッピングプラザオリブ	60	君津	5/11	君津中央病院	7	安房	5/11	安房地域医療センター	16	合計 (延べ人数)			1,342		6年度				5年度				実施回数(回)		参加者(名)		実施回数(回)		参加者(名)		常設	イベント	常設	イベント	常設	イベント	常設	イベント	千葉地区	1	1	379	571	1	1	439	557	市原地区		1		116		1		119	船橋地区	2	1	55	175	2	1	47	156	市川地区	3		248		1		74		松戸地区	1		66						東葛地区	2		230			3		402	印旛地区	2	1	44	26					利根地区	3		205		2		143		山武地区		2		254		2		139	長夷地区	3		53		3		24		君津地区	1	1	57	106		2		241	安房地区		1		274		1		110	合計	18	8	1,337	1,522	9	11	727	1,724
地区	開催日	会場	人数																																																																																																																																																																																																				
千葉	5/12	イオンタウンおゆみ野	192																																																																																																																																																																																																				
市原	5/12	ユニモちはら台	229																																																																																																																																																																																																				
船橋	5/18	ユアエルム八千代台	209																																																																																																																																																																																																				
市川	5/12	市川市中央図書館	72																																																																																																																																																																																																				
松戸	5/16	イトーヨーカドー松戸店	81																																																																																																																																																																																																				
東葛	5/18	モラージュ柏	134																																																																																																																																																																																																				
印旛	5/11	夢咲くら館	55																																																																																																																																																																																																				
利根	5/11	イオンモール銚子	202																																																																																																																																																																																																				
山武	5/12	東金サンピア	85																																																																																																																																																																																																				
長夷	5/11	おおたきショッピングプラザオリブ	60																																																																																																																																																																																																				
君津	5/11	君津中央病院	7																																																																																																																																																																																																				
安房	5/11	安房地域医療センター	16																																																																																																																																																																																																				
合計 (延べ人数)			1,342																																																																																																																																																																																																				
	6年度				5年度																																																																																																																																																																																																		
	実施回数(回)		参加者(名)		実施回数(回)		参加者(名)																																																																																																																																																																																																
	常設	イベント	常設	イベント	常設	イベント	常設	イベント																																																																																																																																																																																															
千葉地区	1	1	379	571	1	1	439	557																																																																																																																																																																																															
市原地区		1		116		1		119																																																																																																																																																																																															
船橋地区	2	1	55	175	2	1	47	156																																																																																																																																																																																															
市川地区	3		248		1		74																																																																																																																																																																																																
松戸地区	1		66																																																																																																																																																																																																				
東葛地区	2		230			3		402																																																																																																																																																																																															
印旛地区	2	1	44	26																																																																																																																																																																																																			
利根地区	3		205		2		143																																																																																																																																																																																																
山武地区		2		254		2		139																																																																																																																																																																																															
長夷地区	3		53		3		24																																																																																																																																																																																																
君津地区	1	1	57	106		2		241																																																																																																																																																																																															
安房地区		1		274		1		110																																																																																																																																																																																															
合計	18	8	1,337	1,522	9	11	727	1,724																																																																																																																																																																																															

事業計画	実績																																																																						
<p>ゲートキーパーの役割として、相談先の紹介等解決に向けた支援を行う「心の総合相談窓口」を継続する。</p> <p>県内看護職が、自他共に活かせるメンタルヘルス対策を習得し、看護の資質の向上を図る。</p> <p>1) 心の総合相談窓口 (1) 専用電話・専用メールによる対応</p> <p>(2) 自殺予防に関する広報</p> <p>(3) 相談員研修</p> <p>2) 人材育成研修の開催(第2次千葉県自殺対策推進計画内研修)(生涯学習)</p> <p>(1)「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)～私にできること～」</p> <p>(2)「メンタルヘルス不調のラインによるケア～看護管理者の役割～」</p> <p>3) 自殺対策関連会議への参加</p> <p>4. 関係機関・他団体への協力</p> <p>1) 千葉県小児救急電話相談事業への協力</p> <p>2) 健康ちば推進県民大会</p> <p>3) その他関連機関行事</p> <p>4) たばこ対策関係</p> <p>5. 災害支援対策事業 重点事業 4-1</p>	<p>1) 心の総合相談窓口 (1) 専用電話・専用メールによる対応</p> <table border="1" data-bbox="949 457 1890 834"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">相談件数(件)</td> <td>171</td> <td>229</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">相談方法</td> <td>電話相談</td> <td>144</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>メール相談</td> <td>27</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td colspan="2">相談者数(人)</td> <td>158</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">相談者背景</td> <td>県民</td> <td>120</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>看護職</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>25</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>希死念慮の訴え</p> <table border="1" data-bbox="949 878 1913 1018"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">相談件数</td> <td>電話</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>メール</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 自殺予防に関する広報</p> <p>カード式広告の配布 県内病院や公的機関、会員施設等 配布施設数 702 施設 16,315 枚</p> <p>カード式広告の設置 看護会館・ナースセンター</p> <p>心の相談窓口を知った媒体</p> <table border="1" data-bbox="949 1288 1919 1489"> <thead> <tr> <th></th> <th>カード</th> <th>チラシ</th> <th>HP</th> <th>ミニコミ誌</th> <th>紹介</th> <th>その他</th> <th>不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者数(名)</td> <td>81</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>28</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>51.3</td> <td>2.5</td> <td>3.8</td> <td>2.5</td> <td>6.3</td> <td>17.7</td> <td>15.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 相談員研修</p> <p>2) 人材育成研修の開催(第2次千葉県自殺対策推進計画内研修)(生涯学習再掲)</p> <p>(1)「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)～私にできること～」</p> <p>(2) メンタルヘルス不調のラインケア～看護管理者の役割～</p> <p>3) 自殺対策関連会議への参加</p> <p>千葉県自殺対策会議 3/6</p> <p>千葉いのちの電話評議委員会 6/19 3/24</p> <p>4. 関係機関・他団体への協力</p> <p>1) 千葉県小児救急電話相談事業への協力</p> <p>千葉県小児救急電話相談事業運営協議会 10/28 3/17</p> <p>勤務表の作成(2か月毎)</p> <p>相談員研修の開催 12/14 2/11</p> <p>2) 健康ちば推進県民大会</p> <p>開催日 11/9</p> <p>開催方法 会場開催及びオンデマンド配信</p> <p>開催場所 イオンモール幕張新都心グランモール3階 イオンホール</p> <p>参加者 当日参加者 44名 オンデマンド申込み 66名</p> <p>3) その他関連機関行事</p> <p>がん予防展</p> <p>開催日 9/8</p> <p>開催場所 イオンモール千葉ニュータウン</p> <p>印旛地区部会 3名参加</p> <p>打合せ会議 6/7 8/7 8/27</p> <p>4) たばこ対策関係</p> <p>5. 災害支援対策事業</p>			6年度	5年度	相談件数(件)		171	229	相談方法	電話相談	144	181	メール相談	27	48	相談者数(人)		158	154	相談者背景	県民	120	131	看護職	13	18	その他	25	5			6年度	5年度	4年度	3年度	相談件数	電話	0	7	11	1	メール	3	5	1	6		カード	チラシ	HP	ミニコミ誌	紹介	その他	不明	相談者数(名)	81	4	6	4	10	28	25	割合(%)	51.3	2.5	3.8	2.5	6.3	17.7	15.8
		6年度	5年度																																																																				
相談件数(件)		171	229																																																																				
相談方法	電話相談	144	181																																																																				
	メール相談	27	48																																																																				
相談者数(人)		158	154																																																																				
相談者背景	県民	120	131																																																																				
	看護職	13	18																																																																				
	その他	25	5																																																																				
		6年度	5年度	4年度	3年度																																																																		
相談件数	電話	0	7	11	1																																																																		
	メール	3	5	1	6																																																																		
	カード	チラシ	HP	ミニコミ誌	紹介	その他	不明																																																																
相談者数(名)	81	4	6	4	10	28	25																																																																
割合(%)	51.3	2.5	3.8	2.5	6.3	17.7	15.8																																																																

事業計画	実 績
<p>【目的】災害時において、日本看護協会、各都道府県看護協会、千葉県、県内12地区部会と連携し、迅速に支援ナースの派遣等ができるよう、平常時より連携を強化し、支援体制を整備する。</p> <p>1) 災害支援ネットワークの強化</p> <p>(1) 災害時における関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県、関係団体等 ・日本看護協会及び都道府県看護協会 <p>(2) 平常時における連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内施設、日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練等 ・九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加 <p>2) 災害に備えた支援体制の整備</p> <p>(1) 天災危険担保特約付国内旅行傷害保険包括契約の継続</p> <p>(2) 災害時の災害支援ナースの派遣調整</p> <p>(3) 災害時必要物品の管理 1回</p> <p>3) 災害対策委員会の開催 6回</p> <p>6. 感染症対策事業 重点事業 4-2</p> <p>【目的】新興感染症等の感染対策に関する最新の知識、技術を習得し、看護の対象者や自身及び職場の感染を防ぎ、安全な看護を実践できる看護職を育成する。</p> <p>1) 支援体制の整備</p> <p>(1) 感染症対策委員会の開催 6回</p> <p>2) 感染症対策を担う看護職の育成</p> <p>(1) 安全と安心を守る感染症対策の基本（生涯学習）</p> <p>(2) 感染管理研修（基礎編2日・感染対策強化実践編2日）（生涯学習）</p> <p>(3) （仮称）スペシャリストナースからのメッセージ</p> <p>7. 災害支援ナース養成研修(生涯学習)</p> <p>8. 事業継続計画（BCP）の検討 重点事業 4-3</p>	<p>1) 災害支援ネットワークの強化</p> <p>(1) 災害時における関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県災害支援ナース派遣調整業務委託に係る会議 5/22 7/16 9/13 12/12 ・東京都看護協会へ訪問 9/18 <p>(2) 平常時における連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県・日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練 1/28～29 ・九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加 九都県市合同防災訓練（千葉県会場） 10/20 場所 いすみ市立大原中学校 長夷地区部会 4名参加 九都県市合同防災訓練（千葉市会場）救護所開設・運営訓練 8/28 場所 総合保健医療センター休日救急診療所 千葉地区部会 2名参加 <p>2) 災害に備えた支援体制の整備</p> <p>(1) 天災危険担保特約付国内旅行傷害保険包括契約（中止）</p> <p>(2) 災害時の災害支援ナースの派遣調整</p> <p>(3) 災害時必要物品の管理（中止）</p> <p>3) 災害対策委員会の開催 8/8 9/11 11/13 1/8 2/12</p> <p>6. 感染症対策事業</p> <p>1) 支援体制の整備</p> <p>(1) 感染症対策委員会の開催 8/22 9/26 10/24 11/28 2/27</p> <p>2) 感染症対策を担う看護職の育成</p> <p>(1) 安全と安心を守る感染症対策の基本（生涯学習再掲）</p> <p>(2) 感染管理研修（基礎編2日・感染対策強化実践編2日）（生涯学習再掲）</p> <p>7. 災害支援ナース養成研修(生涯学習再掲)</p> <p>8. 事業継続計画（BCP）の検討 日本看護協会の事業継続計画（BCP）策定に係る情報収集等</p>

V 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業

【目的】看護を取り巻く課題を明確にし、看護職の専門性や看護の発展に寄与する。

事業計画	実 績
<p>1. 職能委員会（職能）</p> <p>1) 保健師職能委員会 6回</p> <p>2) 助産師職能委員会 6回</p> <p>3) 看護師職能委員会(領域Ⅰ) 6回</p> <p>4) 看護師職能委員会(領域Ⅱ) 6回</p> <p>2. 職能集会・交流会(職能)</p> <p>1) 職能集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和6年6月20日(木) ・場 所 TKP 東京ベイ幕張ホール ・4職能合同集会として企画 <p>2) 各職能別交流会</p> <p>(1) 保健師職能交流会 1回</p> <p>(2) 助産師職能交流会 1回</p> <p>(3) 看護師職能交流会(領域Ⅰ・准看護師)各1回</p> <p>(4) 看護師職能交流会(領域Ⅱ) 1回</p>	<p>1. 職能委員会（職能）</p> <p>1) 保健師職能委員会 8/27 10/7 11/19 12/19 2/27 3/19</p> <p>2) 助産師職能委員会 9/6 10/16 11/13 12/18 1/31 2/19</p> <p>3) 看護師職能委員会(領域Ⅰ) 9/4 10/1 11/9 12/17 1/24 3/21</p> <p>4) 看護師職能委員会(領域Ⅱ) 8/6 8/29 11/7 12/5 2/6 3/6</p> <p>2. 職能集会・交流会(職能)</p> <p>1) 職能集会</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和6年6月20日(木) 場 所 TKP 東京ベイ幕張ホール 4職能合同集会として企画 (参加者173名) <p>2) 各職能別交流会</p> <p>(1) 保健師職能交流会 2/27</p> <p>(2) 助産師職能交流会 3/12</p> <p>(3) 看護師職能交流会(領域Ⅰ・准看護師) 11/9 12/17</p> <p>(4) 看護師職能交流会(領域Ⅱ) 11/7</p>

事業計画	実 績
<p>3. 4 職能委員長会 3 回 重点事業 3-1-1</p> <p>4. 県行政等への要望・意見具申(看護制度) 重点事業 3-3-2</p> <p>1) 県の令和 7 年度予算等に関する要望書の提出</p> <p>2) 県議会等の活動への協力依頼等</p> <p>3) 千葉県医療審議会等への参画</p> <p>4) 協定締結等による役割の明確化と連携強化 重点事業 4-1-1 4-2-1</p> <p>5. 看護関連施策に対する提言(看護制度)</p> <p>1) 国・日本看護協会等の要望・提言</p> <p>2) 資格認定制度の推進</p> <p>(1) 専門看護師、認定看護師等の資格取得の促進 重点事業 2-3</p> <p>(2) 特定行為に係る看護師の研修制度の普及・資格取得の推進 重点事業 2-4</p>	<p>3. 4 職能委員長会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 職能委員長会 9/10 3/6 ・ 4 職能委員会合同会議 5/20 <p>4. 県行政等への要望・意見具申(看護制度)</p> <p>1) 県の令和 7 年度予算等に関する要望書の提出 8/2</p> <p>2) 県議会等の活動への協力依頼等 8/6 9/24</p> <p>3) 千葉県医療審議会等への参画 千葉県・市町村等関係会議 108 回 関係団体等会議 88 回</p>

VI 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業

【目的】在宅療養者に質の高い訪問看護及び居宅介護支援を提供するとともに、訪問看護の普及啓発等を通して在宅療養者の環境づくりに寄与する。

事業計画	実 績		
1. 訪問看護事業	1. 訪問看護事業（訪問看護師常勤換算 現在 7.3 人 *11 月から産休 1 名）		
1) 質の高い訪問看護の提供	6 年度	5 年度	増減
2) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援	1) 質の高い訪問看護の提供		
3) 24 時間、緊急時の訪問看護の提供	利用者数延（名）		
	840	870	△30
	内訳		
	介護保険利用者	449	503
	医療保険利用者	391	367
		24	
	訪問回数（回）		
	5,198	4,930	268
	内訳		
	介護保険利用者	2,269	2,149
	医療保険利用者	2,929	2,781
		120	148
	2) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援		
	在宅での看取り（名）		
	13	12	1
	人工呼吸器装着患者（名）		
	5	5	0
	小児（名）		
	3	3	0
	3) 24 時間、緊急時の訪問看護の提供		
	緊急訪問延（回）		
	159	237	△78
	休日緊急訪問延（回）		
	60	70	△10
2. 居宅介護支援事業	2. 居宅介護支援事業 (ケアマネジャー常勤換算 現在 1.0 人)		
1) ケアプランの提供	6 年度	5 年度	増減
2) 地域のネットワークづくり	1) ケアプランの提供		
3) 利用者の申請代行	ケアプラン作成（件）		
	375	389	△14
	2) 地域のネットワークづくり（居宅サービス事業者との連携）		
	担当者会議（回）		
	48	37	11
	3) 利用者支援（介護認定支援業務）		
	利用者の申請代行（件）		
	40	40	0
3. 訪問看護の普及	3. 訪問看護の普及		
1) 訪問看護研修生の受入れ	1) 訪問看護研修生の受入れ 1 名 1 施設 5 日間		
2) 看護学生実習の受入れ	2) 看護学生実習の受入れ 29 名 8 校 延 65 日間 研修生・看護学生実習後アンケート結果（30 名中回収率 100%）		
	学びは深まったか	とても深まった 94.7%	やや深まった 5.3%
	実習の満足度について	大変満足 78.9%	満足 21.1%
4. 地域ニーズに応じた運営体制の整備	4. 地域ニーズに応じた運営体制の整備		
1) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援	1) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 ALS 利用者に関わる複数の介護事業所に対して呼吸器等吸引研修を実施		
2) ちば訪問看護ステーション定例会議 毎月	2) ちば訪問看護ステーション定例会議 11 回 4/16 5/21 6/18 7/30 9/17 10/29 11/19 12/17 1/21 2/18 3/18		
3) ちば訪問看護ステーション運営会議 2 回	3) ちば訪問看護ステーション運営会議 4 回 4/16 7/30 10/29 3/18		
5. 医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携	5. 医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携		
1) 医療機関、介護支援専門員等との連携	1) 医療機関、介護支援専門員等との連携		
(1) 地域連携の会・交流会、ケア担当者会議への参加	(1) 地域連携の会・交流会、ケア担当者会議への参加 13 回 4/24 5/8 5/23 5/24 6/19 6/28 7/17 7/18 9/26 9/27 11/7 12/7 3/14		
2) 利用者確保のための広報活動	2) 利用者確保のための広報活動 第 32 回美浜区民フェスティバル 10/6		
6. 職員の資質の向上	6. 職員の資質の向上		
1) 事例検討ミーティング	1) 事例検討ミーティング 6 回 4/16 5/21 6/18 7/30 9/17 11/19		
2) 研修会・学会等への参加	2) 研修会・学会等への参加 10 名		
3) 地域の行事・交流会、連絡会等への参加	3) 地域の行事・交流会、連絡会等への参加 第 32 回美浜区民フェスティバル 10/6（再掲）		
4) 訪問看護師クリニカルラダーの活用	4) 訪問看護師クリニカルラダーの活用 クリニカルラダーを運用と研修計画の立案、遂行		

事業計画	実績																		
7. ちば訪問看護ステーション未来づくり計画の推進 1) 看護協会立の訪問看護ステーションとしての公益的・先駆的な取り組み 2) 職員が働きやすく、魅力ある職場づくり 3) 経営の安定化 4) 看護協会ちば訪問看護ステーション運営評価委員会の開催 1回	7. ちば訪問看護ステーション未来づくり計画の推進 1) 看護協会立の訪問看護ステーションとしての公益的・先駆的・基幹的な取り組み 千葉県認知症初期集中支援推進事業 会議 12回 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>6年</th> <th>5年</th> <th>4年</th> <th>3年</th> <th>2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>症例数(名)</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>訪問延件数(件)</td> <td>32</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>64</td> </tr> </tbody> </table> 2) 職員が働きやすく、魅力ある職場づくり スタッフが自主的にステーション運営のための活動①BCPの作成、②業務改善(学生オリエンテーションの効率化運用、緊急対応の役割分担、有休取得推進等)。 3) 経営の安定化 看護師1人1日当たり訪問回数3.3件(前年3.1件 目標訪問回数3.4件以上) 4) 看護協会ちば訪問看護ステーション運営評価委員会の開催 3/25	年度	6年	5年	4年	3年	2年	症例数(名)	8	4	3	6	5	訪問延件数(件)	32	19	14	22	64
年度	6年	5年	4年	3年	2年														
症例数(名)	8	4	3	6	5														
訪問延件数(件)	32	19	14	22	64														

Ⅶ その他この法人が目的を達成するために必要な事業

【目的】

1. 県民の健康な生活の実現に貢献するために、地域の特性を考慮した看護の提供及び保健知識の普及を行う。
2. 情報提供及び広報を行う。
3. 当協会会員に対する相互扶助等の(福利厚生)事業を行う。
4. 県民の健康な生活の実現に貢献するために、公益社団法人としての組織運営を円滑・適正に行う。

事業計画	実績
【公益目的事業】 1. 地区部会活動事業 重点事業 5-2-1 【目的】 地域において、看護職の資質の向上を図るとともに、医療の担い手として誇りをもち、安心して働き続けられる環境づくりと地域のニーズに応える保健・医療・福祉活動を推進することにより、看護を通じて県民の健康な生活の実現に貢献することを目的とする。 1) 具体的な地区部会活動 (1) 役員会 5回程度 (2) 連絡会 2回 (3) 研修会 2回程度 (4) まちの保健室の開催(再掲) (5) 「看護の日」「看護週間」事業(再掲) (6) その他、地区特有の事業 2) 地区部会長会の開催 2回 3) 地域連携強化と多職種連携会議への参画 重点事業 3-1-2	【公益目的事業】 1. 地区部会活動事業 1) 具体的な地区部会活動 (1) 役員会 67回 (千葉4 市原6 船橋5 市川6 松戸6 東葛4 印旛5 利根8 山武6 長夷4 君津5 安房8) (2) 連絡会 23回 (千葉2 市原2 船橋2 市川2 松戸2 東葛1 印旛2 利根2 山武2 長夷2 君津2 安房2) (3) 研修会 22回 (千葉2 市原2 船橋2 市川1 松戸2 東葛2 印旛2 利根2 山武2 長夷2 君津2 安房1) (4) まちの保健室の開催(再掲) (5) 「看護の日」「看護週間」事業(再掲) (6) その他、地区特有の事業 会計担当者会議 6/13 2) 地区部会長会の開催 8/2 1/17 Web 3) 地域連携強化と多職種連携会議への参画 医療審議会等外部会議 46回 (千葉2 市原9 船橋6 市川3 松戸8 印旛5 利根2 山武5 長夷2 君津3 安房1) 地域イベント事業等への協力 24回 (千葉2 市原3 船橋1 松戸2 印旛3 山武2 長夷1 君津1 安房9)
2. 情報提供、広報事業 1) 機関誌「看護ちば」の発行 4回 2) ホームページの充実 (1) メーリングリストの活用 (2) 会員専用サイトの充実	2. 情報提供、広報事業 1) 機関誌「看護ちば」の発行(149号 150号 151号 152号) 発行数 各27,500部 2) ホームページの充実 (1) メーリングリストの活用 登録者数 237名 (2) 会員専用サイトの充実

事業計画	実 績
5) 地区部会長会（再掲） 2回 6) 保助看護職能委員会（再掲） 6回 7) 推薦委員会 6回 8) 常任委員会（再掲） 6回 教育委員会 労働環境改善委員会 医療安全委員会 広報委員会 会員増促進委員会 看護研究委員会 災害対策委員会 感染症対策委員会 9) 特別委員会（再掲） ナースセンター運営委員会 認定看護管理制度教育課程運営委員会 看護職定着・確保対策協議会 看護研究倫理審査委員会 10) 関係団体との連携会議（千葉県看護連盟等）	5) 地区部会長会（再掲） 6) 保助看護職能委員会（再掲） 7) 推薦委員会 8/20 10/29 11/13 1/15 3/5 8) 常任委員会（再掲） 教育委員会 労働環境改善委員会 医療安全委員会 広報委員会 会員増促進委員会 看護研究委員会 災害対策委員会 感染症対策委員会 9) 特別委員会（再掲） ナースセンター運営委員会 認定看護管理制度教育課程運営委員会 看護職定着・確保対策協議会 看護研究倫理審査委員会 10) 関係団体との連携会議（千葉県看護連盟等） (1) 千葉県看護連盟 ① 合同役員会 9/24 ② 合同研修会 2/19
2. 会員増の促進 重点事業 5-1 1) 新規・再入会の促進 (1) 入会特典の充実（再掲） (2) 入会促進ツールの活用 2) 継続会員への勧奨 3) 千葉県内看護師等学校養成所卒業生に向けた協会案内 (1) 看護学生の表彰 (2) 協会の機能と役割に係る特別講話 4) 会員増促進委員会の開催 6回 3. 公益社団法人に係る届出事務（千葉県知事等） 1) 令和7年度事業計画・収支予算等の提出 2) 令和5年度定期報告（事業報告・決算報告等） 3) 役員等の変更登記及び届出 4. 日本看護協会との連携 1) 通常総会 2) 法人会員会・理事会 3) 地区別法人会員会	2. 会員増の促進 会員数 27,791名（うち新規入会 1,880名） 入会率 44.8% （前年度 423名減、うち新規入会者数は199名） 1) 新規・再入会の促進 (1) 入会特典の充実（再掲） (2) 入会促進ツールの活用 ① 施設向け 延べ157施設 入会案内 2,152部、看護協会ガイドブック(千葉県版) 2,564部、 かんごちゃんしおり型・カード型ツール(入会 QR コード付) 2,797枚 等 ② 看護学生向け 42校 2,668名 かんごちゃんしおり型ツール・看護協会ガイドブック（千葉県版）等 2) 継続会員への勧奨 入会後のご案内「入会されたあなたへ～information～」等の送付 1,880名 3) 千葉県内看護師等学校養成所卒業生に向けた協会案内 (1) 看護学生の表彰 対象 34校 34名 (2) 協会の機能と役割に係る特別講話 対象 18校（大学6校・専門学校12校） (3) 千葉内看護師等学校・養成所卒業生に向けた協会案内 対象 令和6年度卒業生 42校 2,668名 4) 会員増促進委員会の開催 8/21 9/25 10/30 11/27 1/22 2/26 3. 公益社団法人に係る届出事務（千葉県知事等） 1) 令和7年度事業計画・収支予算等の提出 3/27 2) 令和5年度定期報告（事業報告・決算報告等） 6/26 3) 役員等の変更登記及び届出 8/15 定款変更及び理事、監事に対する報酬等の支給の基準の変更に伴う変更届 9/18 4. 日本看護協会との連携 1) 通常総会 6/6 代議員 28名 全国職能別交流集会 6/7 2) 法人会員会・理事会 法人会員会 5/10 7/26 9/20 11/29 2/28 理事会 5/10 6/6 7/25・26 9/20 11/28・29 2/27・28 3) 地区別法人会員会 10/9・10

事業計画	実 績
<p>4) 全国職能委員長会 5) その他関連会議等</p> <p>5. 行政等との連携 重点事業 3-1 1) 千葉県及び市町村主催の会議等への参画 2) 関係団体との連携</p> <p>6. 役員・職員の資質の向上と福利厚生 1) 担当業務に係る外部研修等の受講</p> <p>2) 集合研修の実施 3) 健康診断及びインフルエンザ等予防接種 4) 有給休暇の取得促進</p> <p>7. 協会資産の管理 1) 看護会館等の管理 (1) 看護会館の管理 ① 保全等 ② 環境整備 (2) 協会物品の管理 ① 固定資産台帳の管理 ② 物品台帳の管理</p> <p>2) 情報資産の管理・活用 (1) 情報資産の管理 ① 情報セキュリティの確保 ② 個人情報関連業務の標準化 (2) 情報資産の活用</p>	<p>地区別職能委員長会 10/10</p> <p>4) 全国職能委員長会 8/2 3/7 5) その他関連会議等</p> <p>5. 行政等との連携 1) 千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (再掲) 2) 関係団体との連携 行事等への後援等 33 件</p> <p>6. 役員・職員の資質の向上と福利厚生 1) 担当業務に係る外部研修等の受講 アンガーマネジメントのコツを知ってストレス対策 6/17 1名 アドバンスケアプランニング (ACP) を学ぼう 7/29 1名 日本看護管理学会 8/23・24 2名 よりよい人間関係を築くためのアサーション 8/29 1名 人を育てる臨地実習 8/29・30 1名 地域で暮らす高齢者を支える看護職種・多職種連携 9/9 1名 2024 年度都道府県看護協会図書室担当者研修会 9/12 1名 地域連携 BCP の基礎を学び有事のつながりを考える研修会 9/27 1名 公益法人運営に関する勉強会 (インボイス制度、改正電子帳簿保存法) 9/27 2名 順天堂大学実習指導者ジョイントセミナー 11/16 2名 日本訪問看護財団設立 30 周年記念・訪問看護サミット 2024 11/16 2名 令和 6 年度公益法人制度改正に関する勉強会 11/29 7名 複合的課題・医療連携・地域連携等の実践事例について 11/30 1名 Excel 徹底活用術 基礎編 12/12 2名 都道府県看護協会危機管理者担当者会議 12/19 1名 日本公衆衛生看護学会 1/4・5 2名 医療・介護・福祉・行政関係者のための研修企画担当者向け研修 1/9 1名 「次なる感染症危機への備え～新しい政府行動計画が目指すもの～」 1/10 令和 6 年度 楽しく学べる！はじめての成年後見講座 1/12 1名 医療介護福祉政策研究フォーラム新春座談会 1/30 1名 第 2 回 ちば看多機研究会 2/8 1名 医療事故調査制度 支援団体統括者セミナー 2/9 1名 令和 6 年度 小児初期救急医療研修会 2/11 1名 令和 6 年度 (第 63 回) 千葉県公衆衛生学会 3/7 2名 新しい公益法人会計基準の移行に向けたオンライン説明会 3/14 2名 文化看護学会第 17 回学術集会 3/16 1名 新しい公益法人制度説明会 3/18 1名</p> <p>2) 集合研修の実施 公益法人制度等に関する研修 10/17 24 名 3) 健康診断及びインフルエンザ等予防接種 4) 有給休暇の取得促進</p> <p>7. 協会資産の管理 1) 看護会館等の管理 (1) 看護会館の管理 ① 保全等 ② 環境整備 (2) 協会物品の管理 ① 固定資産台帳の管理 ② 物品台帳の管理 備品管理台帳の整備・管理</p> <p>2) 情報資産の管理・活用 (1) 情報資産の管理 ① 情報セキュリティの確保 ② 個人情報関連業務の標準化 (2) 情報資産の活用</p>

事業計画	実 績
<ul style="list-style-type: none"> ① グループウェア、ファイルサーバー等による情報共有 ② 研修管理システムの管理・運用 3) 看護会館の再整備 <ul style="list-style-type: none"> (1) 再整備の方向性検討のための基礎調査等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ① グループウェア、ファイルサーバー等による情報共有 ② 研修管理システムの管理・運用 3) 看護会館の再整備